

# 大盛況のふるさとまつり会場で サポートセンターPRコーナーを開催しました！

ご来場いただき、ありがとうございました♪

10月20日(日)第38回愛川町ふるさとまつりの協賛事業として、「サポセンPRコーナー」を開催しました。

屋外テントの「体験イベントコーナー」では登録5団体により、団体活動のPRが行われ、大勢の来場者の姿がありました。

今年は、室内イベントが行われない代わりに、サポセンをふるさとまつり来場者の方々のための「休憩スペース」として利用していただきました。室内では、サポセン紹介のパワーポイントを作成し上映しました。また、サポセン活動の情報提供の場と共に、ゆったりとした時間を過ごしていただき、団体の活動に触れていただいたり、活動を理解していただくことができました。

ご協力いただいた団体の皆様、ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

会場の様子(一部)



「大規模災害時、自分の身は自分で守り、  
生き延びるために」  
「あいかわ町災害ボランティアネットワーク」



来場者に展示の説明をするスタッフ。  
命を守るための情報に真剣な表情です。

「親子で楽しむおもちゃ作り」

愛川町子育て支援ボランティアグループ「いちごの会」



牛乳パックや割りばしなど身近にあるものでできたおもちゃを紹介し、子ども達が喜んでいました。

「ペット防災」

あいかわ町災害ボランティアネットワーク  
コラボ初出展「わんness」



災害発生時、ペットとの避難やペットをどう守っていくかを丁寧に説明しています。

「民族帽子で写真撮影&多言語ビンゴゲーム」  
ヒッポファミリークラブ愛川



様々な国の言葉でのビンゴゲームを楽しんでいます。  
民族の帽子や衣装を羽織ることも体験できました。

「かんたん工作いっしょに遊ぼう」  
愛川町青少年指導員連絡協議会  
協力・愛川町ジュニアリーダーズクラブ



面白い音の出るものなど、簡単に作れるおもちゃ  
を元気いっぱいに紹介していました。

「1億人の稲づくり一鉢運動」  
認定NPO 法人地球と共に生きる会



1000万人の稲づくり一鉢運動として、一つの  
バケツで稲を育てる活動を熱心にアピールしています。

「サポセン休憩室スペース」  
ご利用いただいている様子



〈体験イベント出展・屋外5団体〉

- 1.【愛川町青少年指導員連絡協議会】  
(協力【愛川町ジュニアリーダーズクラブ】)  
・かんたん工作いっしょに遊ぼう
- 2.【あいかわ町災害ボランティアネットワーク(ASVN)】  
・大規模災害時、自分の身は自分で守り、  
～生き延びるために～  
(コラボ出展【わんness】ペット防災)
- 3.【認定NPO 法人地球とともに生きる会】  
・1億人の稲づくり一鉢運動
- 4.【愛川町子育て支援ボランティアグループ  
「いちごの会」】  
・親子で楽しむおもちゃ作り
- 5.【ヒッポファミリークラブ愛川】  
・民族帽子で写真撮影&多言語ビンゴゲーム

スライドショーでサポセンの活動を紹介しました



昨年まで行われていました「登録団体紹介写真展」の作品は、サポセン室内  
にて通年展示されています。ぜひ、サポセンにお越しの上、ご覧ください。  
また、団体の皆さまからの新しい活動写真を、随時受け付け、更新しています。  
皆さまのお越しをお待ちしております。